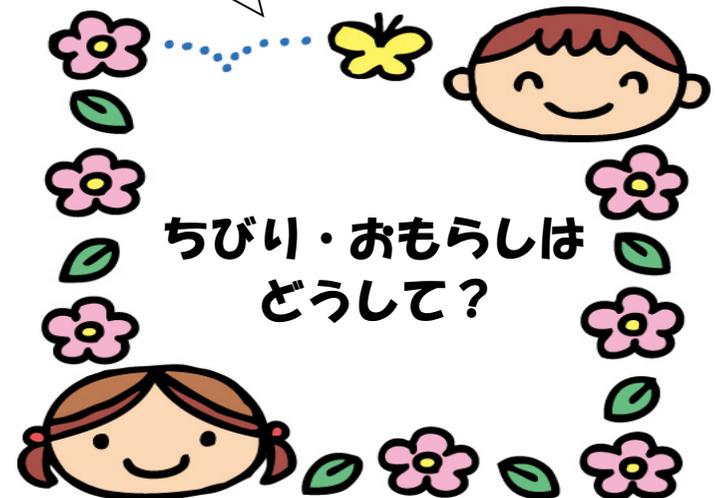


## とっておきの子育ての話

保育者からの  
メッセージ



こどもは3歳頃に排<sup>はいによ</sup>尿を自分でコントロールできるようになってきます。幼児期にはよく見られることで、成長するにつれて少なくなってきます。



平成18年1月編集・発行  
平成21年1月改訂  
平成24年9月改訂  
令和8年3月改訂  
仙台市こども若者局  
幼稚園・保育部 運営支援課



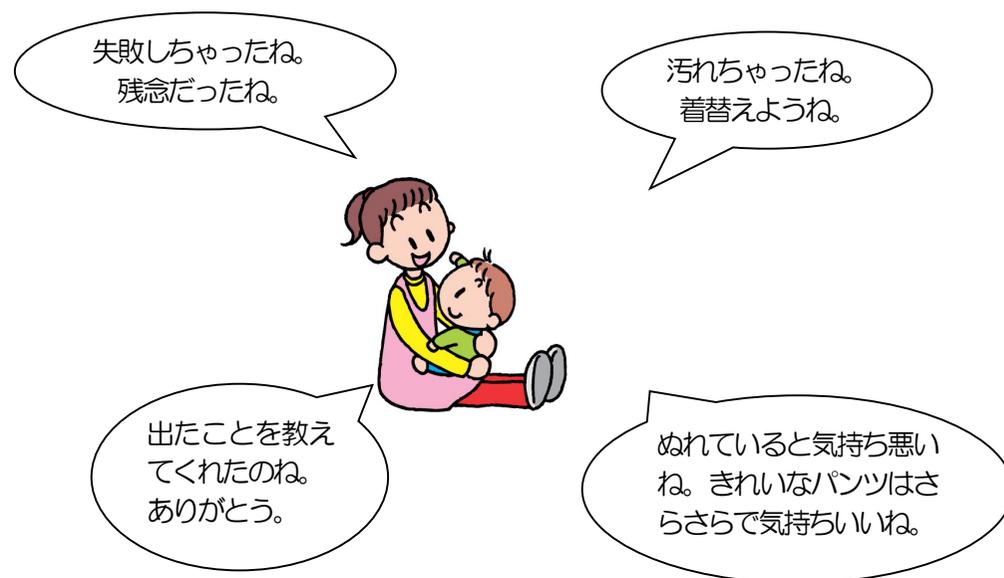
## “ちびり” “おもらし” どうして？

はいによ  
こどもは排尿の機能が未発達であり、個人差もあるため、ちょっとした緊張や環境の変化で見られることがあります。

焦らず、見守ってあげたいです。目安として7歳過ぎても状態に変化が見られない場合は、小児科に相談してみるのもよいですね。



## 声のかけ方や接し方



- ◇ “ちびり” や “おもらし” をした時は、取り替えてきれいになった心地良さが伝わるように優しく言葉をかけましょう。
- ◇ 緊張や不安を感じたり、声をかけ過ぎると意識が強まって、頻回にトイレに行きたがる場合があります。
- ◇ 抱っこやおんぶ等のスキンシップ、お子さんの話をたくさん聞いてあげる等、十分に関わることで、気持ちが満たされると落ち着いてくることもあります。